

建て替え候補地議論 市役所検討委初会合

水俣市

熊本地震で損傷し26日に完全閉鎖される水俣市役所の建て替え候補地などを議論する検討委員会の初会合が21日、市役所仮庁舎であったⅡ写真。市内の各団体代表や市民など13人の委員が決まり、来年7月に西田弘志市長に基本構想案を答申する日程などを確認した。

初会合のこの日、委員長に崇城大工学部の秋元一秀教授を選出。事務局の市庁舎機能移転推進室が、地震被害を受けた庁舎のひび割れなどを踏まえ立て替えの必要性を指摘した。次回は



来年2月3日。市が財源や国の補助事業について説明し、候補地の議論に入るといふ。
(河合仁志)